

# 環境衛生課からの お知らせ

環境衛生課（吉備庁舎）  
清水行政局 建設環境室

〈ごみ分別すれば資源〉

## 有田川町プラスチック収集場

（庄1041・1）

有田川町の家庭から排出されるプラスチックごみは、有田川町プラスチック収集場に運び込まれ、再資源化できるプラスチックペールに生まれ変わります。



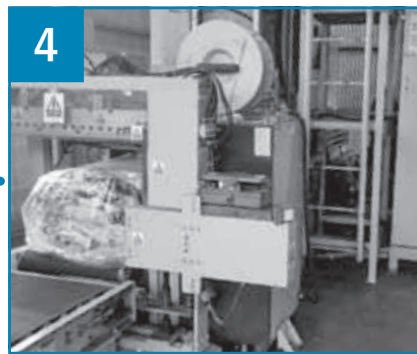
①運び込まれたプラスチックごみを、まずは目視で分別し、汚れのひどいものや危険品は手作業で取り除きます。



②破袋機はたいきという袋を破く機械にかけ、その後手作業で分別を行います。  
※二重袋が入っていると、破くことができません。



③分別によって取り除かれたごみ。  
プラスチック以外のごみが混ざっています。



④圧縮梱包機こんぼうきで40kg程度に圧縮梱包した出荷品「プラスチックペール」が出来上がります。



プラスチックペールはその後、再商品化工場などで処理され燃料やパレット、建設資材などになります。有田川町プラスチック収集場で作られたプラスチックペールは、令和4年（2022年）の品質調査で、最高評価のAランク判定を受けています。低評価が続くと、再商品化工場で受け入れてもらえなくなる可能性があります。現在は住民の皆さまの分別へのご協力により高評価が続いています。

資源ごみ収集運搬処理業務は平成18年（2006年）の合併当初は3200万円の支出だったものが、マイナス入札になって収入となる年もあり、二川小水力発電や太陽光発電の売電収入と合わせて基金として積み立てています。積み立てた基金は町内の防犯灯のLED化推進事業や太陽光発電設備導入補助金、環境教育などに生かされています。

家庭から出る  
燃えるごみの収集量  
令和4年（2022年）6月  
約283トン  
前月から約34トンの減少